

### III 次

「但の呻」の詰——歴史考収資料としての説話文學——	小堀桂一郎	1
「伊勢物語」成立私考 第四稿——『伊勢集』冒頭歌群とのかかわり——	井上 英明	11
「企業家精神」の歴代	正慶 孝美	27
闇の中への照射——ヤーム『ロスマボリタンズ』の手法について——	和田 正美	41
「不亦樂乎」の俗解——原文を忘れた漢文訓読の危険性——	古田島洋介	51
キリストン版における「尔」の用法について	柴田 雅生	61
中国の新聞紙面研究についての考察（上）	馬 挺	69
第一回～第九回 田次		83
汉字奇特的文化功能（中）	万 惠洲	212(1)
中国の伽語	三木 友里 呉 安其	198(15)
ホームページ作成によるコーネィング指導——一般教育英語をより魅力あるものに——	深澤 清	182(31)
「小楽節」のかなた（2）——「スワンの恋」と「ガ・ン・ル・ウ・イ・ユのソナタ」——	丸山 正義	172(41)
コントハグニクの進捗——大学入学の頃の教経だや——	佐々木 滋	162(51)
A Legacy of World War Two	牛村 圭	154(59)
—The Tokyo War Crimes Trial and its Intellectual Influence upon Postwar Japan—		
To what extent can China solve its energy problems by cooperation with Japan?	森本 名美 林 雄介	148(65) 132(81)
「資料紹介」大韓帝国末期社会運動団体系譜（附録）		
研究成果及び活動一覧（平成十三年一月～十一月）		112(101)